

スリーハート

第1号 平成25年 4月 18日 (木) 発行

平成25年度という海へ船出をしました！

甚目寺西小学校2年目になります。校長の山田誠です。今年度も保護者の皆様ばかりではなく、地域の皆様方のご理解とご協力をいただきながら学校運営を進めていきたいと思っております。どうぞよろしくお願ひいたします。

さて、本校は平成19年度に海部地方教育事務協議会より道徳の研究委嘱を受け、平成20年度に発表をいたしました。そして、昨年度まで地道な研究と実践を続けて参りました。その間に学習指導要領が変わり、現在では規範意識の大切さだけでなく道徳の教科化までも叫ばれております。しかしながら、年とともに子どもたちや保護者の皆様の考え方が変わり、地域の様子や時代のニーズも変わってきています。道徳の重要性は普遍ですが、本校の研究としましてはここで一区切りつけさせていただき、新たな研究実践に取り組んでいきたいと考えております。



— マロニー小学校 —

そこで、本年度より交流活動を中心にすえた教育活動を展開していく予定でおります。この考えのもとになったのは、昨年度12月より始まりましたアメリカ合衆国コネチカット州にあるマロニー小学校との国際交流です。国際交流だけに特化するのではなく、校内の異学年の交流や地域の方々との交流を含めた活動を通して、子どもたちに以下の三つの力を育てていきたいと考えております。

交流によって

- ① 人と人がつながります → → → 温かな心、おもしろいやり → → → コミュニケーション力
- ② 切磋琢磨します → → → 競い合う、磨き合う → → → 向上心
- ③ 視野を広げます → → → 体験を積む、多様な考え → → → 豊かな人間性

交流は相手があって初めて成り立つ活動です。保護者の皆様だけでなく、地域の皆様方の理解と協力があって初めて成り立つ活動です。交流活動は人と人をつなげ、互いに磨き合い、多様な経験を積み上げ、国際社会を生き抜く力を子どもたちに備えさせることができる意義ある教育活動と考えております。地域の中に生きる学校として、これから始まる本校の教育活動にお力添えをいただき、甚西丸の航海をお支えいただきますようよろしくお願ひいたします。



きらりにしっこのちかい



- *わたしたちは、明るいあいさつ、元気な返事、正しい言葉づかいをします。
- *わたしたちは、きまりを守って生活します。
- *わたしたちは、友達にやさしくして、思いやりのある行動をします



にしっこのちかいを守り、全校できらりにしっこを目指して がんばります！！